



取り組みテーマ

過去災展示会

会社名

理研鍛造(株)

ねらい

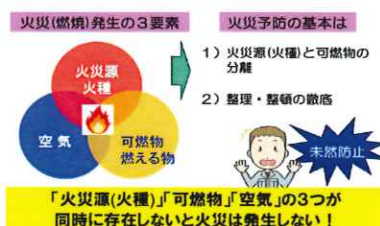
自社の過去災や他社の過去災を学ぶことで再発防止だけでなく危険を見つける感受性を養う

取り組み内容

- ・2011年2月に当社で発生した重大災害を風化させないこと及び当社、関連他社における過去災事例を通して災害の要因や再発防止策、類似災害に合わないためにどうしたらよいかを考える社内行事として、2月を安全特別月間と定め、その取り組み内容の一つとして2022年度から過去災展示会を実施している
- ・当社の重大災害や過去災、火災、関連他社の災害事例内容がわかりやすく伝わるようラミネートして安全道場に掲示
- ・掲示物だけでなく、動画でも過去災、火災について視聴できるよう動画視聴コーナーを設けており、火災のメカニズムなど動画でわかりやすく学ぶことができる
- ・安全道場のスペースが狭いため混雑しないで災害事例や動画を視聴できるよう部署ごとの参加時間割と参加者名簿を作成



3.「火災(燃焼)のメカニズム」とは



●たばこによる火災発生事例

火災に遭わないために



活動のポイント

重大災害、過去災の説明を各課の工長・職長さんから自分の言葉で伝えてもらっている
(重大災害を記録ではなく記憶として伝承していくことができる)

効果

- ・当社の重大災害を知らない従業員にも重大災害があったことを改めて知ってもらう機会となる
- ・アンケートに記入してもらうことで災害を発生させないために意識すべき事やどう行動するかなど考えて行動(考動)してもらう機会となる
- ・「身の周りに危険がある」「落ち着いて行動する事が大切」など改めてわかったという感想がアンケートでも多く災害に対する意識を高める効果がある